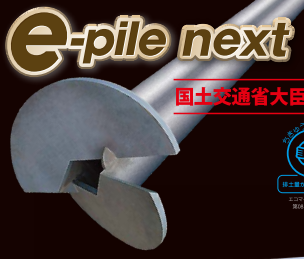


つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!



今できることを... 私たちも頑張ります。



国土交通省大臣認定工法



抜群の貫入性能を実現しました!
国土交通省「NETIS」

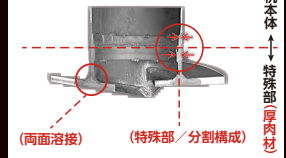
- ・国土交通大臣認定
TACP-0483 砂質地盤(礫質地盤含む)
TACP-0484 粘土質地盤
- ・日本建築センター
BCJ評定-FD0540-01 砂質地盤
BCJ評定-FD0541-01 礫質地盤
BCJ評定-FD0542-01 粘土質地盤
- ・日本環境協会
エコマーク認定 08 131022号

■ 全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を... 「**菱型穴**」により解決しました。
- 拡翼変形の問題を... 「**特殊部**」により解決しました。
- コストの問題を... 「**自社施工**」により解決しました。

■ 高力構造 / 拡翼断面図



■ FEM解析図



建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

e-pile 検索



新型コロナウイルス感染症の影響で事業収入が減少している中小企業者・小規模事業者に対して固定資産税・都市計画税の減免を行います。

2021年度の固定資産税・都市計画税の軽減措置

●申請方法

・中小企業者等(個人(※1)、法人(※2))は、税理士や会計士といった全国で35,000程度存在する認定経営革新等支援機関等に、①中小企業者等であること、②事業収入の減少、③特例対象家屋の居住用・事業用割合について、確認を受ける。
 (※1)常時使用する従業員の数が1,000人以下の個人(租税特別措置法施行令第5条の3第9項に規定する中小企業者に該当する個人)
 (※2)資本金の額又は出資金の額が1億円以下の法人及び資本又は出資を有しない法人のうち従業員数が1,000人以下の法人(大企業の子会社を除く)(租税特別措置法施行令第27条の4第12項に規定する中小企業者に該当する法人)
 ・事業者は、認定経営革新等支援機関等から確認書を発行してもらい、2021年1月以降に申請期限(2021年1月末)までに固定資産税を納付する市町村に必要書類(注:現在調整中)とともに軽減を申請する。

●認定経営革新等支援機関等への申請書類

①中小企業者(個人、法人)であること
 -個人については、(ア)常時使用する従業員数が1,000人以下である旨の誓約書、
 (イ)性風俗関連特殊営業を行っていない旨の誓約書で確認。
 -法人については、(ア)資本金を登記簿謄本の写し等、(イ)大企業の子会社でない旨の誓約書、
 (ウ)性風俗関連特殊営業を行っていない旨の誓約書で確認。

②事業収入の減少
 -会計帳簿等で、2020年2月～10月までの任意の連続する3月の期間の事業収入が前年同期間と比べて減少していることを確認。
 ③特例対象家屋の居住用・事業用割合
 -青色・白色申告決算書等で、特例対象家屋の居住用・事業用割合を確認。

●対象者・軽減率

・中小企業者(個人、法人)について、2020年2月～10月の任意の連続する3月の期間の事業収入※が、
 -前年同期比▲30%～50%未満の場合: 1/2軽減
 -前年同期比▲50%以上の場合: 全額免除
 (※)売上高、海運業収益、電気事業営業収益、介護保険事業収益、老人福祉事業収益、保育事業収益などを指す。給付金や補助金収入、事業外収益は含まない。

●軽減対象

・設備等の償却資産及び事業用家屋に対する固定資産税
 ・事業用家屋に対する都市計画税

●本件のお問い合わせ先

中小企業 固定資産税等の軽減相談窓口
 電話: 0570-077322
 受付時間: 9:30～17:00 (平日のみ)

※詳細は中小企業者のホームページをご覧ください。

ワンポイント 健康コラム

免疫力を高めて未知の新型コロナウイルスに負けないからだをつくりましょう!



免疫力を高めるには日頃の積み重ねが大切です。健康な体を保つためにも、日常生活で心掛けたいポイントをしっかりおさえておきましょう。

■体温を上げて免疫力アップ!

「体温を高めると免疫力がアップする」といわれています。

・毎日湯船に浸かる

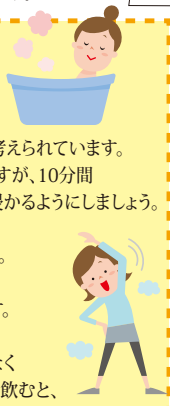
日本人に長寿が多いのは、湯船に浸かる文化によるものと考えられています。最近では入浴せずにシャワーだけで済ます人が増えていますが、10分間浸かれば体温が約1℃上がるので、できれば毎日、湯船に浸かるようにしましょう。

・スクワットをする

足の筋肉を鍛えることが、効率的な体温維持に繋がります。そのため、スクワットは非常に効果的です。入浴後に行うことによって、さらに体温を上げる効果が期待できます。

・白湯を飲む

起床時は体温が低くなっているため、冷たい飲み物ではなく白湯を飲むようにしましょう。冷たい牛乳やジュースなどを飲むと、さらに下げてしまう恐れがあります。



■腸内環境を改善して免疫力アップ!

「腸には免疫細胞の60～70%が存在する」といわれています。

・腸内環境を良くするものを食べる

腸内環境が良い人はキムチや納豆、チーズなどの発酵食品を多く食べていたりするようです。

色々な種類の善玉菌を増やすことが大切なのでバナナなどのフルーツ類やタマネギなどもしっかり食べるようにしましょう。

・就寝前は胃の中を空にする

寝ている間に胃が空になっていけば、食事と一緒に入ってきた雑菌を胃酸で排除することができます。1日1日胃の中をリセットすることができます。

お腹が膨れたまま寝ると消化吸収だけで終わってしまうので、最低でも3時間は最後の食事から時間をあけて寝たいところです。

・運動する

運動をすることで腸内環境は改善できます。腹筋や腸腰筋などのお腹周りの筋肉を鍛えることで便を出しやすくなります。有酸素運動は、ゆっくりと身体を動かすことで全身の血流が良くなり老廃物を減らし腸内環境改善に効果的です。



免疫力は、年を取るにつれて低下します。免疫力を高めるためには、バランスの良い食事をすることが大切ですが、体を動かす、ストレスをためない、十分に休むなどといったことも、大切です。
 睡眠や栄養をきちんととり、免疫の力を高めていきましょう!



経理マンが行く コロナに負けるな



自粛モードになってもう数ヶ月が経ちました。今や手洗い、マスクも当たり前になり、自粛に慣れ、スーパーでの行列も見慣れてしまいました。慣れてしまえば苦ではなく、当たり前の日々です。清潔好きで従順な日本人と言われているだけあって、国民は充分コロナと闘い頑張っています。あと、もう一踏ん張りすればきっと、元の生活に戻れます。もう少しです。頑張りましょう!

今回は歯医者さんのお話です。我が家の娘が先日初めての歯医者に行くこととなりました。幸いな事に今まで不規則な生活をしていても、虫歯が1本もなかったのですが、先日自分で虫歯を発見したらしく、連れて行く事になりました。でも、この時期です。本人は我慢が出来ないほど痛いわけではない。これは不要不急なのでは...と思いつつ本人に尋ねると「学校が始まったら治療が出来ない」と言います。それもそうだ仕方なく連れて行きました。院内は三密を避けるため椅子を1m程離し5人ほどしか座れないように対策をされていましたし、窓、ドアの開放、消毒も時間を決めて行っていました。院内のスタッフさん達は先生含め全員ビニールのレインコートを着られていたが、既に裾が切れているのを見たとき、防護服が本当でないのだと実感させられました。一般的に心配してしまう事は、歯を削る器具から出る水しぶきでウイルスが診療室内に撒き散らされこれを浴びてしまうのではないかと心配です。報道でも歯医者にはリスクが高いと言っていましたよね。これは誤解とした上で、歯科医師会では次の様に説明されています。「治療中の水しぶきによって口の中から舞い上がる水霧は、約70%が器具から出た水で残りの部分が削片や体液。これに含まれるウイルスの量はくしゃみや咳による唾液に含まれるウイルス量と比べても、非常に少ない量である」との事。また、飛沫直後に沈降するので飛沫域はごく狭いエリアに限定され、特別な対策をしていない歯科医院であっても飛沫は比較的多くはないとも付け加えています。さらには「皆様は歯科治療によって新型コロナウイルスに感染するリスクは極めて小さく、これらに加えて医療従事者の健康管理も徹底して行なっておりますので、現在歯科治療を受診されていらっしゃる方々あるいはご検討されている方々におかれましてはご安心いただきたく存じます。」ともおっしゃっていますので安心ですね。要は必要な歯科治療を滞らせることなく、自身の健康を管理し、ウイルスに負けない健康状態を保って、という事です。実際に歯医者に行ってみて、医療従事者の積極的な治療体制に頭が下がる思いで娘を預けました。肝心な娘はというと...初めての歯科治療ということで麻酔後に気を失い、院内をバタつかせ、治療どころではなかったのですが...それでも、この迷惑極まりない娘に優しく丁寧に看護していただき、感謝です。当の娘はというと...気絶していた事を判っていないらしく「早く治療してください」と叫ぶ始末。治療後にその話を聞かされた娘は恥ずかしさのあまり真っ赤になり、ひたすら先生方に謝罪していました。娘の初歯医者とはとてもない事になりましたが、まず新型コロナウイルス感染症の拡大に対し医療現場で昼夜を問わず戦っている多くの関係者の皆様に心から感謝申し上げます。何度となく様々な困難を乗り越えた日本です。きっと今回も乗り越えられると信じています。その第一歩が日本であつたら嬉しいですね。それには、それぞれの立場で今できることを果たしていきましょう。

